

バクスター株式会社

「透析患者における、治療法に関する意識調査」

参考資料

- I. 調査概要
- II. 調査結果
- III. 調査票

2023年6月15日

I. 調査概要

調査手法: インターネット調査

調査期間: 2023年3月8日~2023年4月3日

調査対象: 現在透析療法を受けている男女 414名

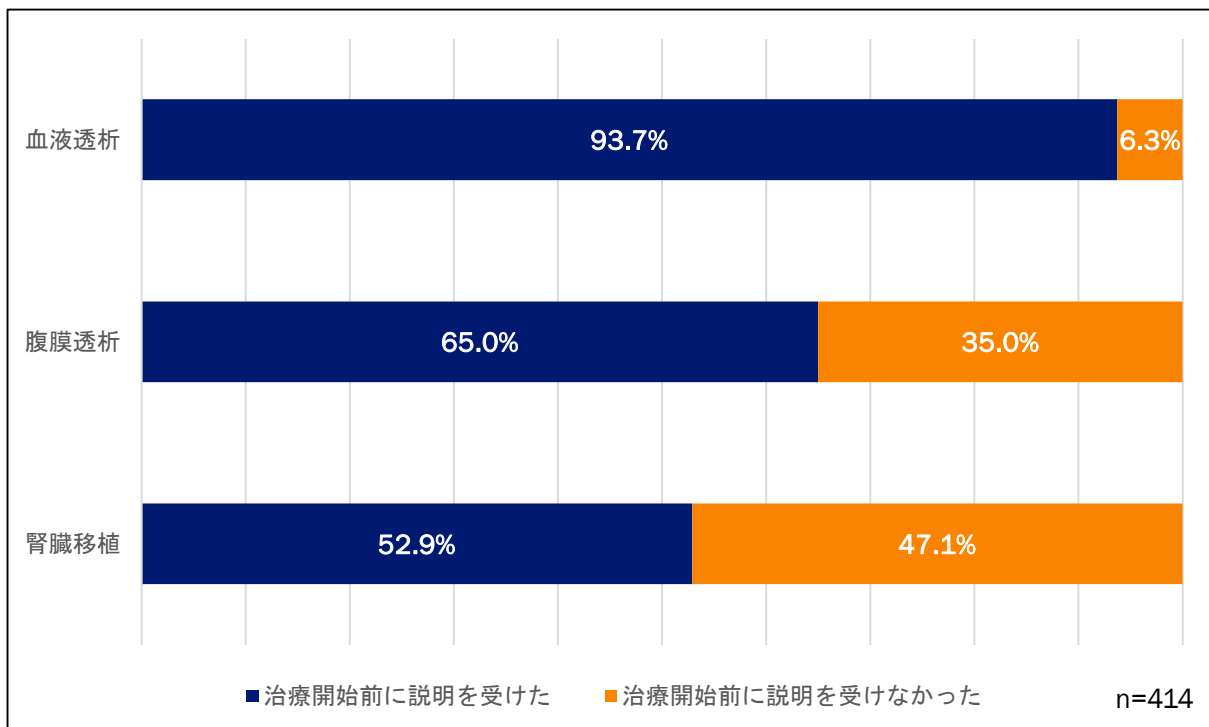
(腹膜透析: 59名、血液透析: 338名、腹膜透析と血液透析の併用: 17名)

実施団体: バクスター株式会社(調査委託先: NPO 法人腎臓サポート協会)

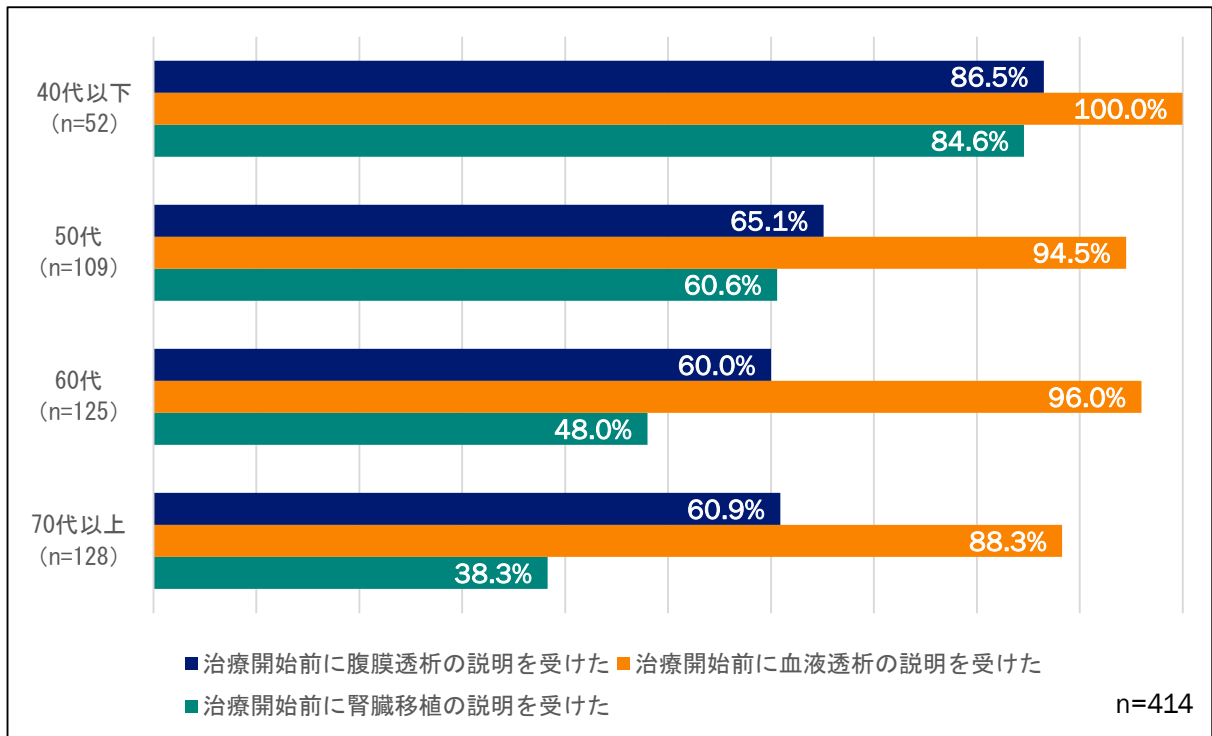
分析・報告: 株式会社トークス

II. 調査結果

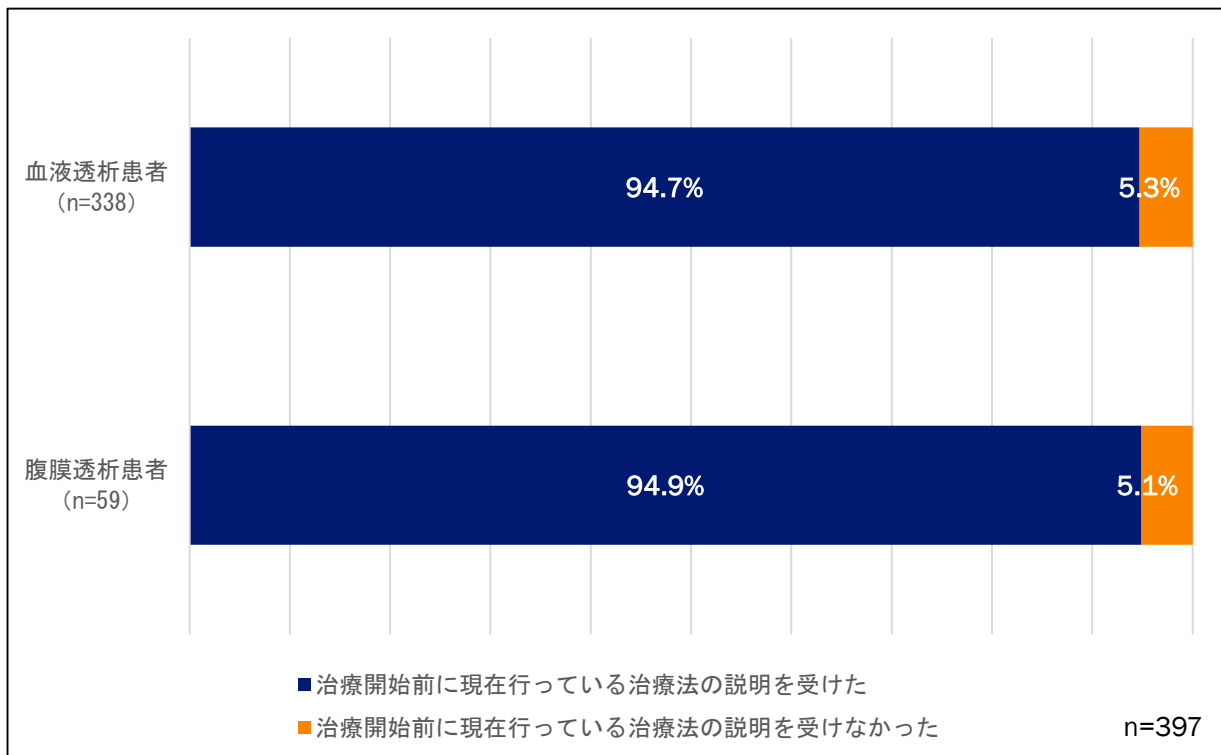
図① 治療開始前に医師から説明を受けた治療法



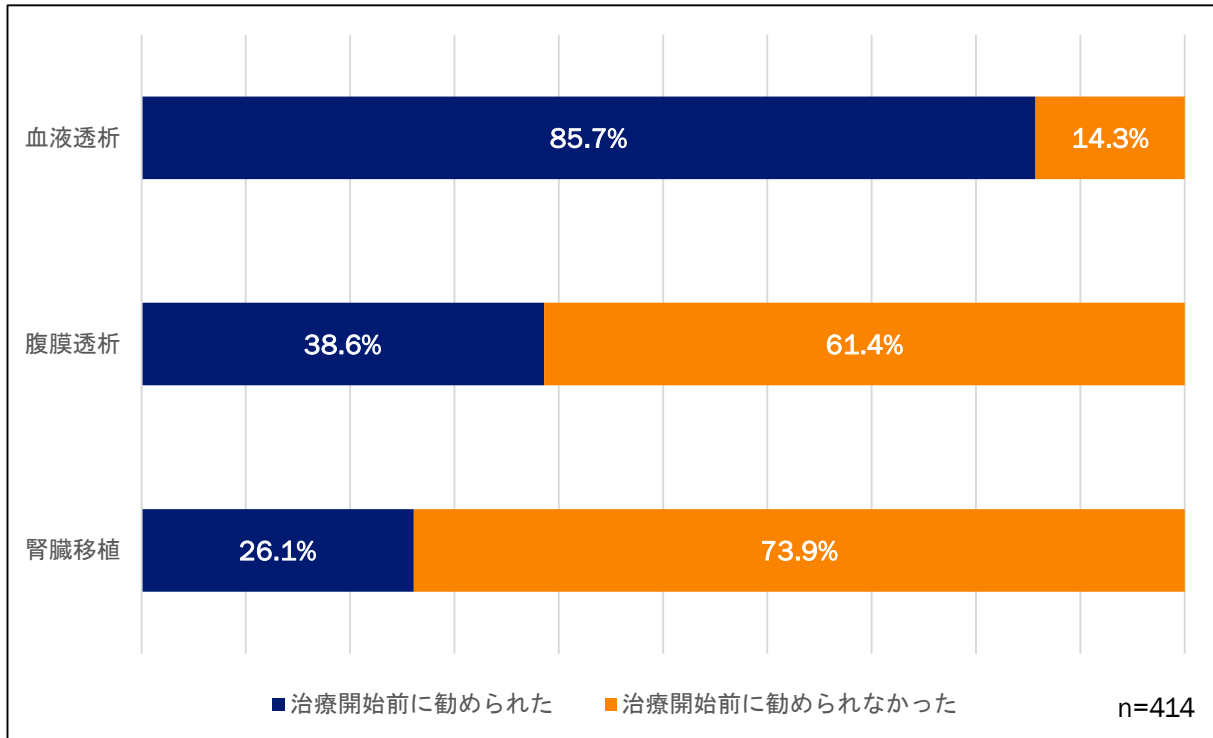
図② 治療開始前に医師から説明を受けた治療法(年代別)



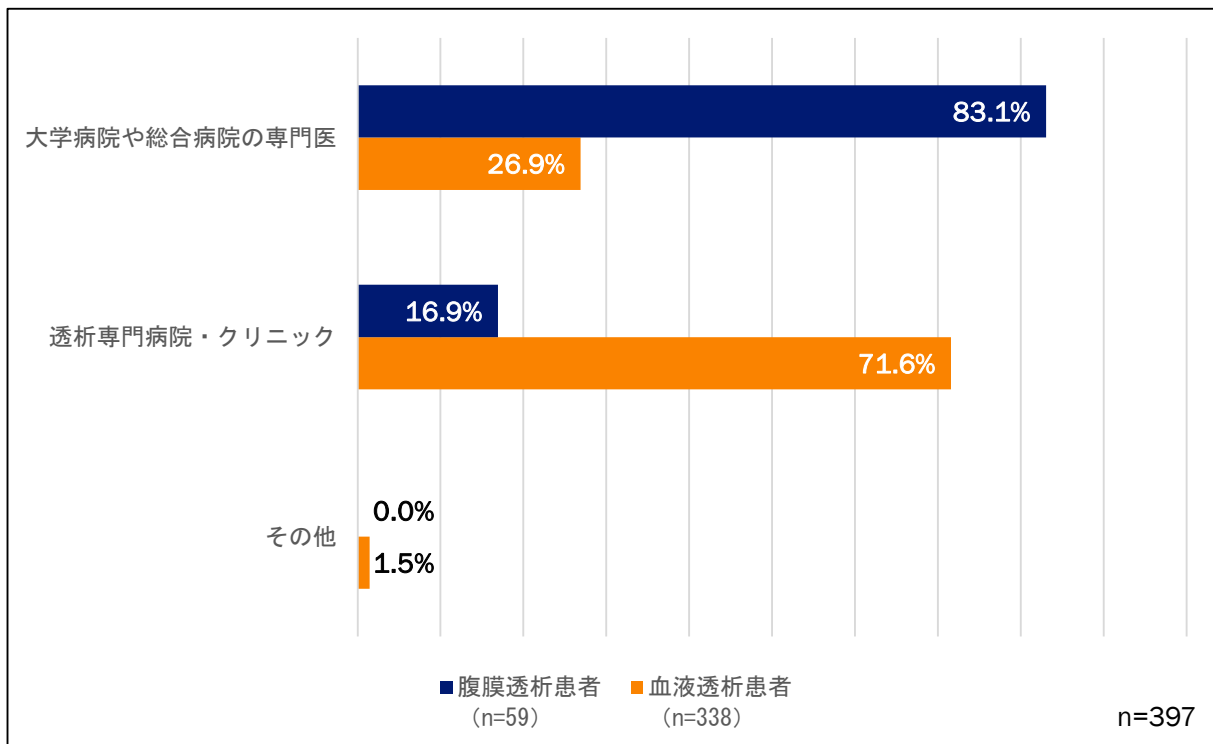
図③ 治療開始前に医師から説明を受けた治療法(現在の治療法別)



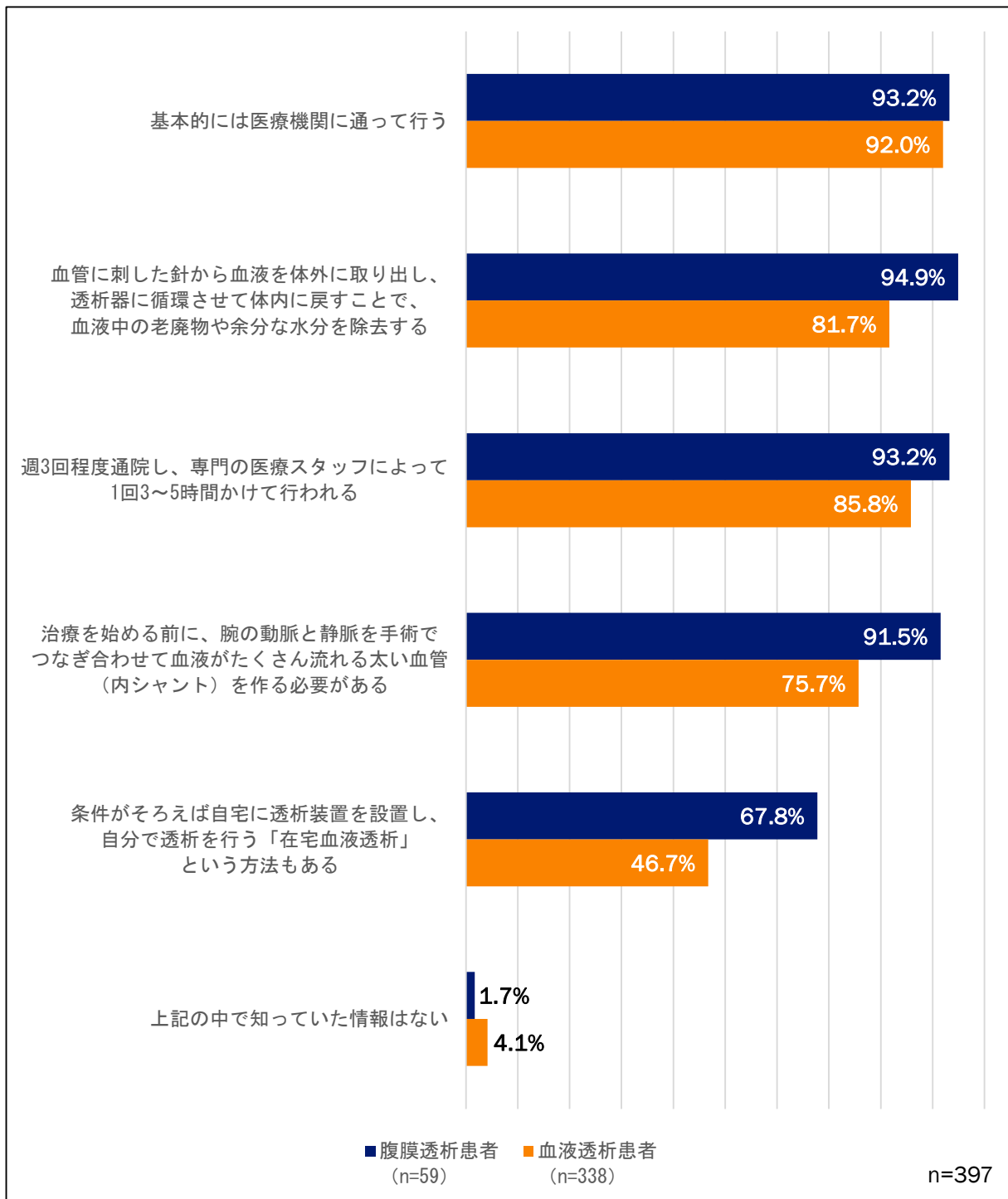
図④ 治療開始前に医師から勧められた治療法



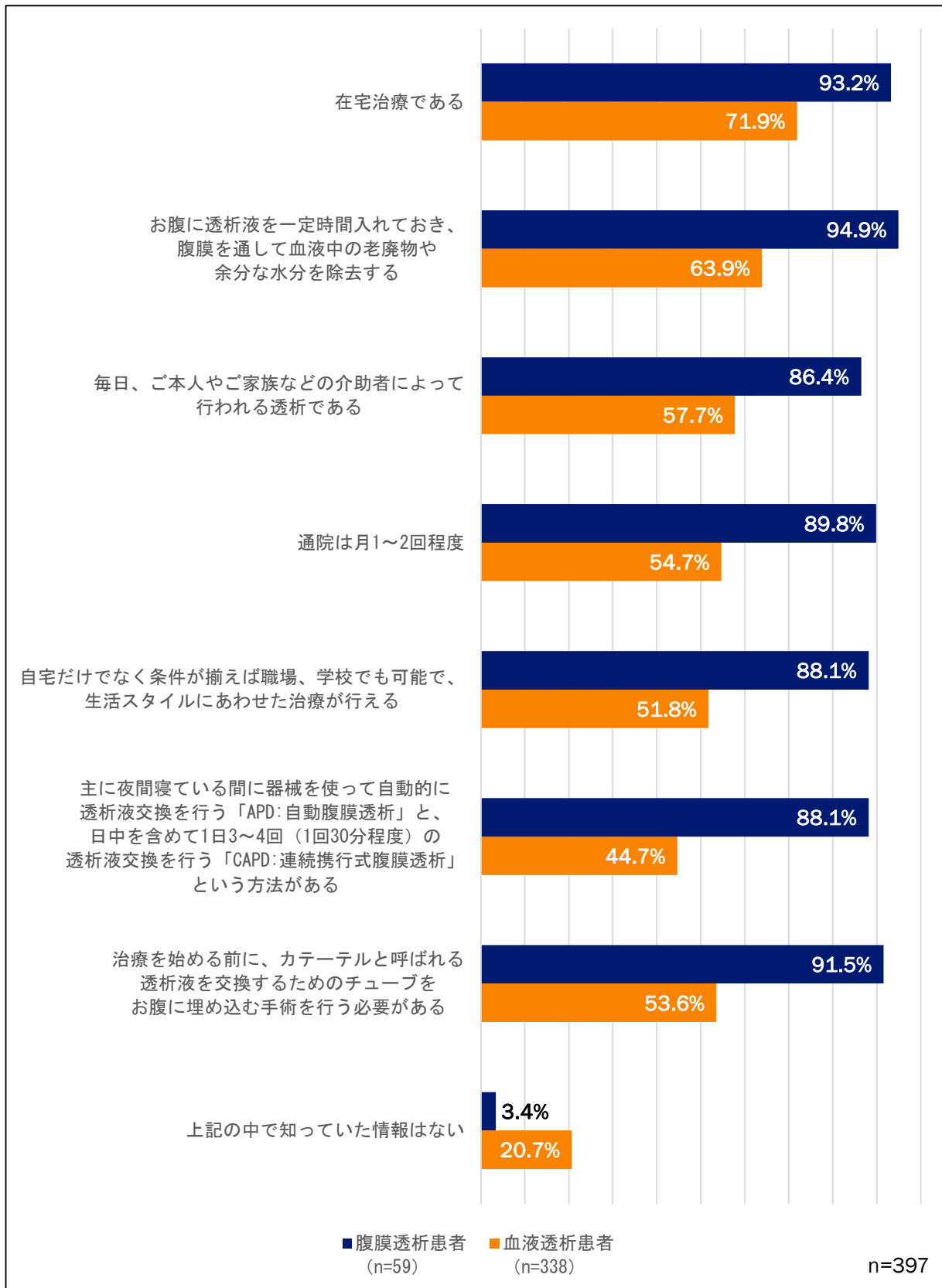
図⑤ 透析治療に関して受診している医療機関の種類



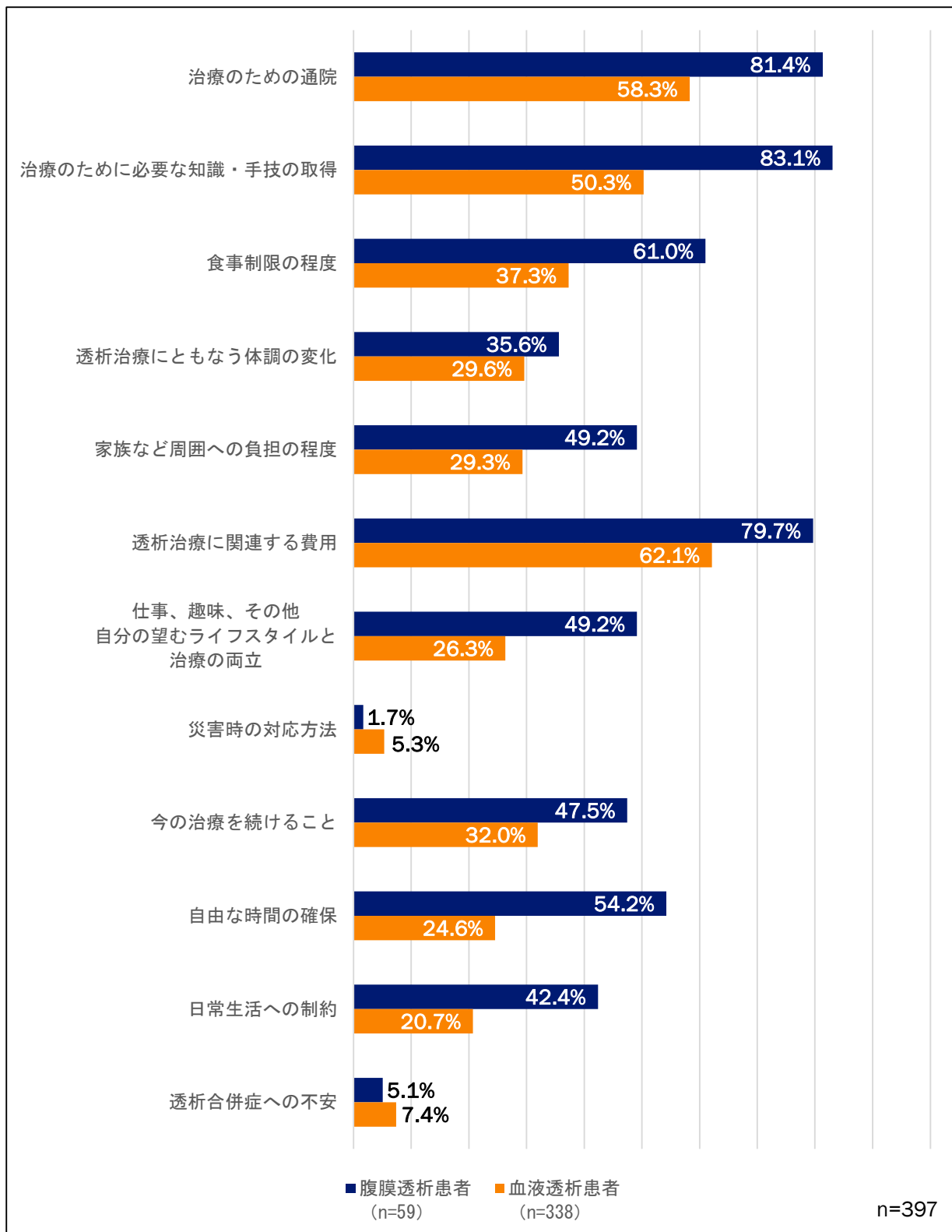
図⑥ 治療開始前の血液透析の特徴についての認知度



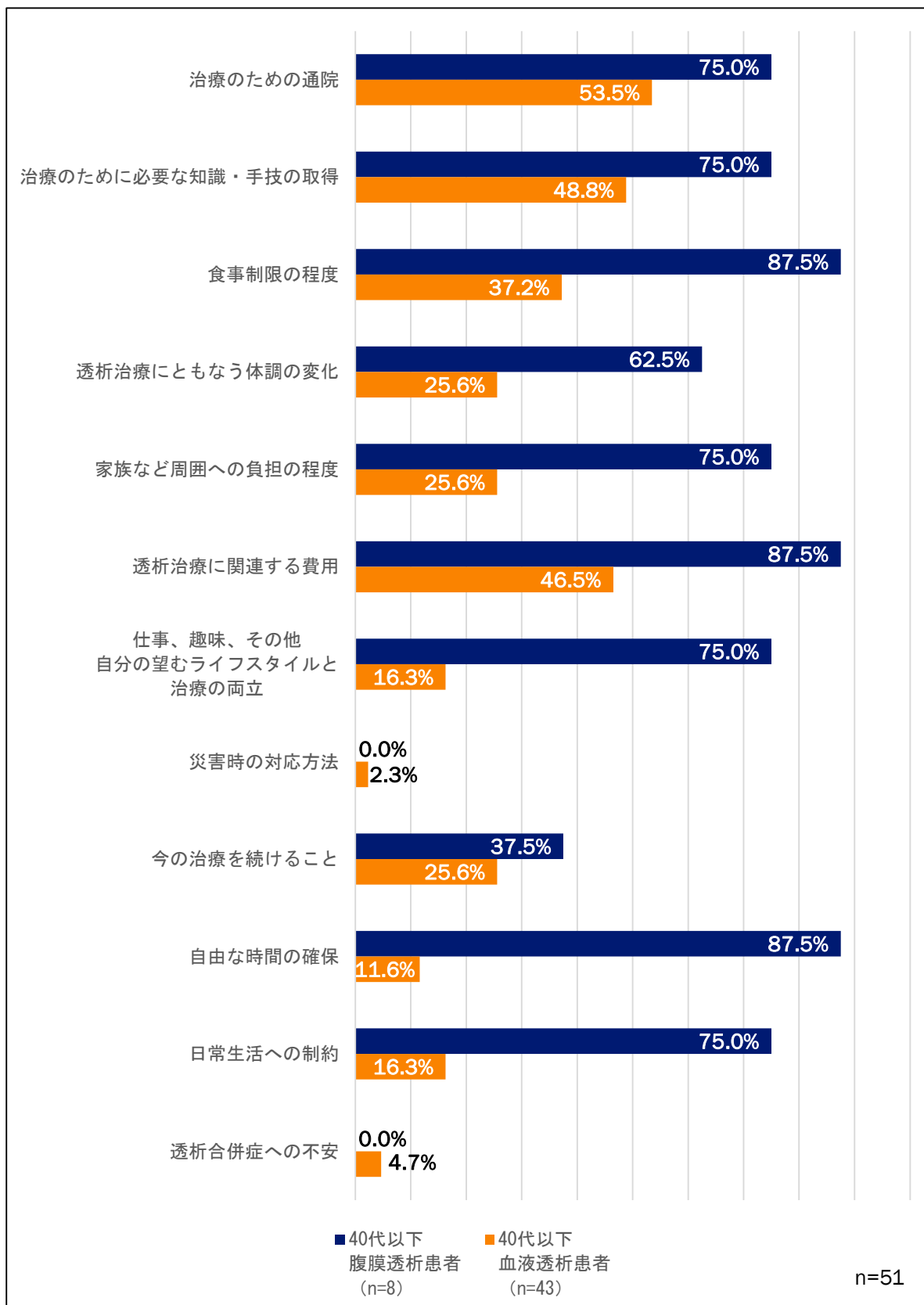
図⑦ 治療開始前の腹膜透析の特徴についての認知度



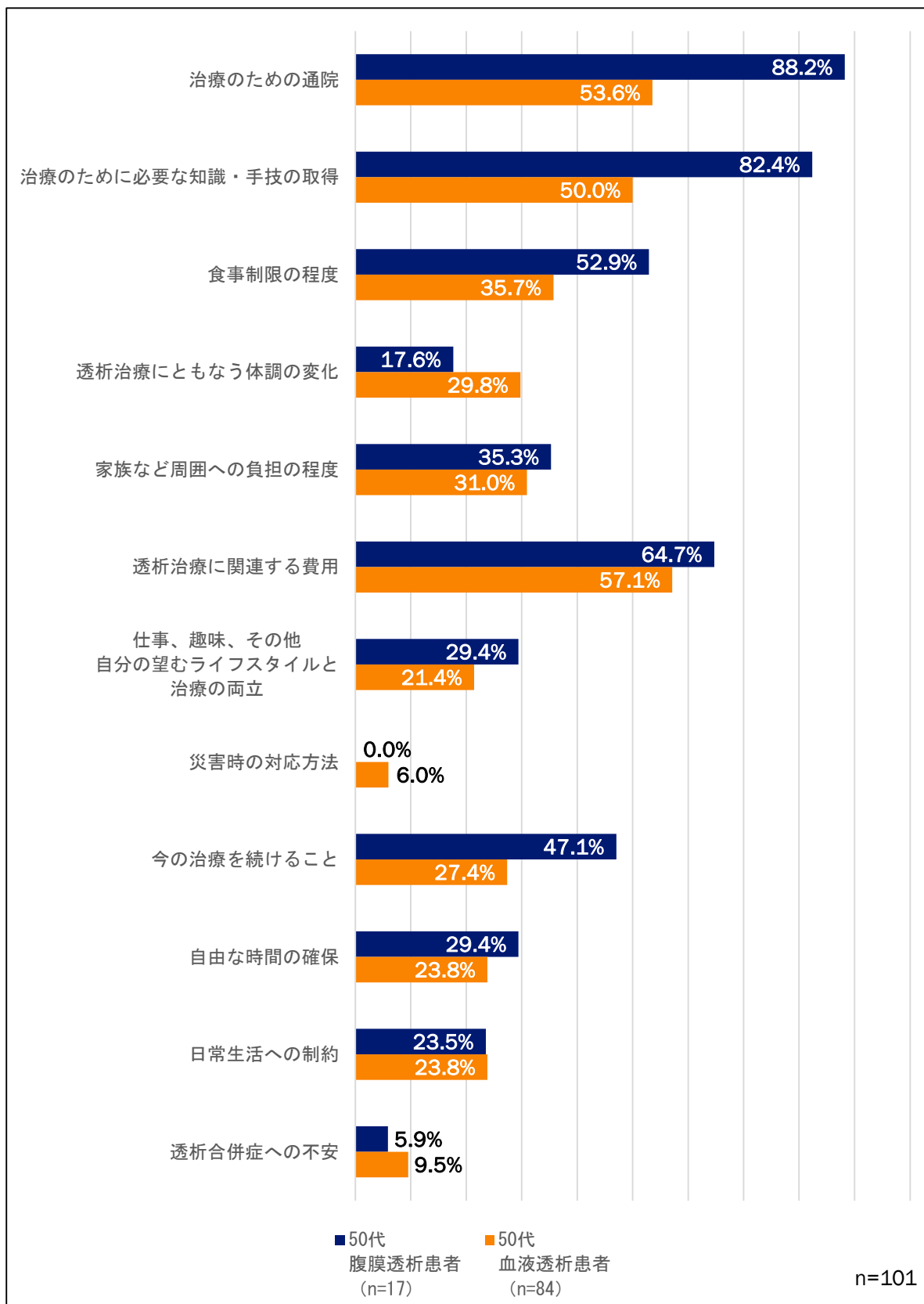
図⑧ 現在の治療法の満足度



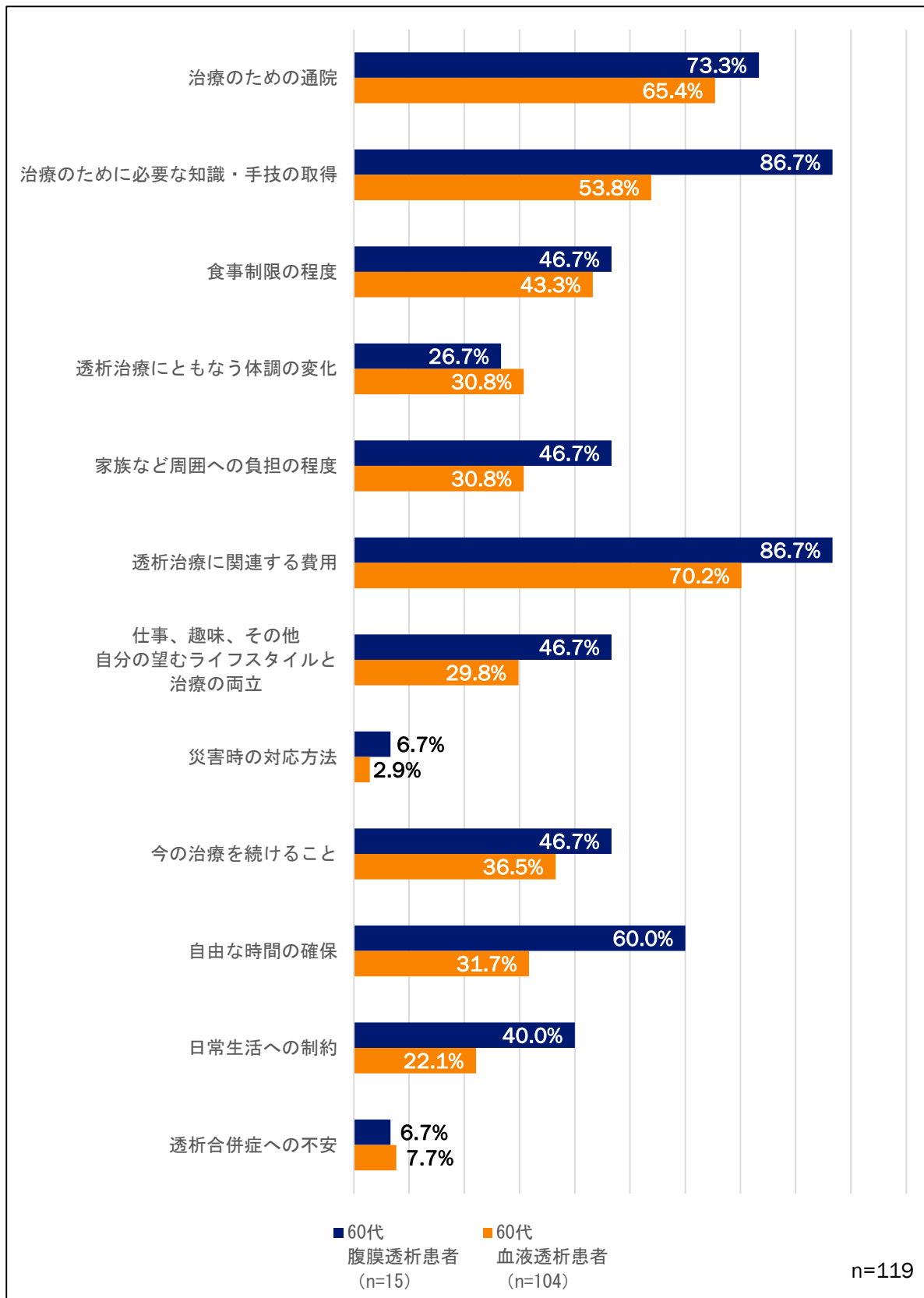
図⑨ 現在の治療法の満足度(40代以下)



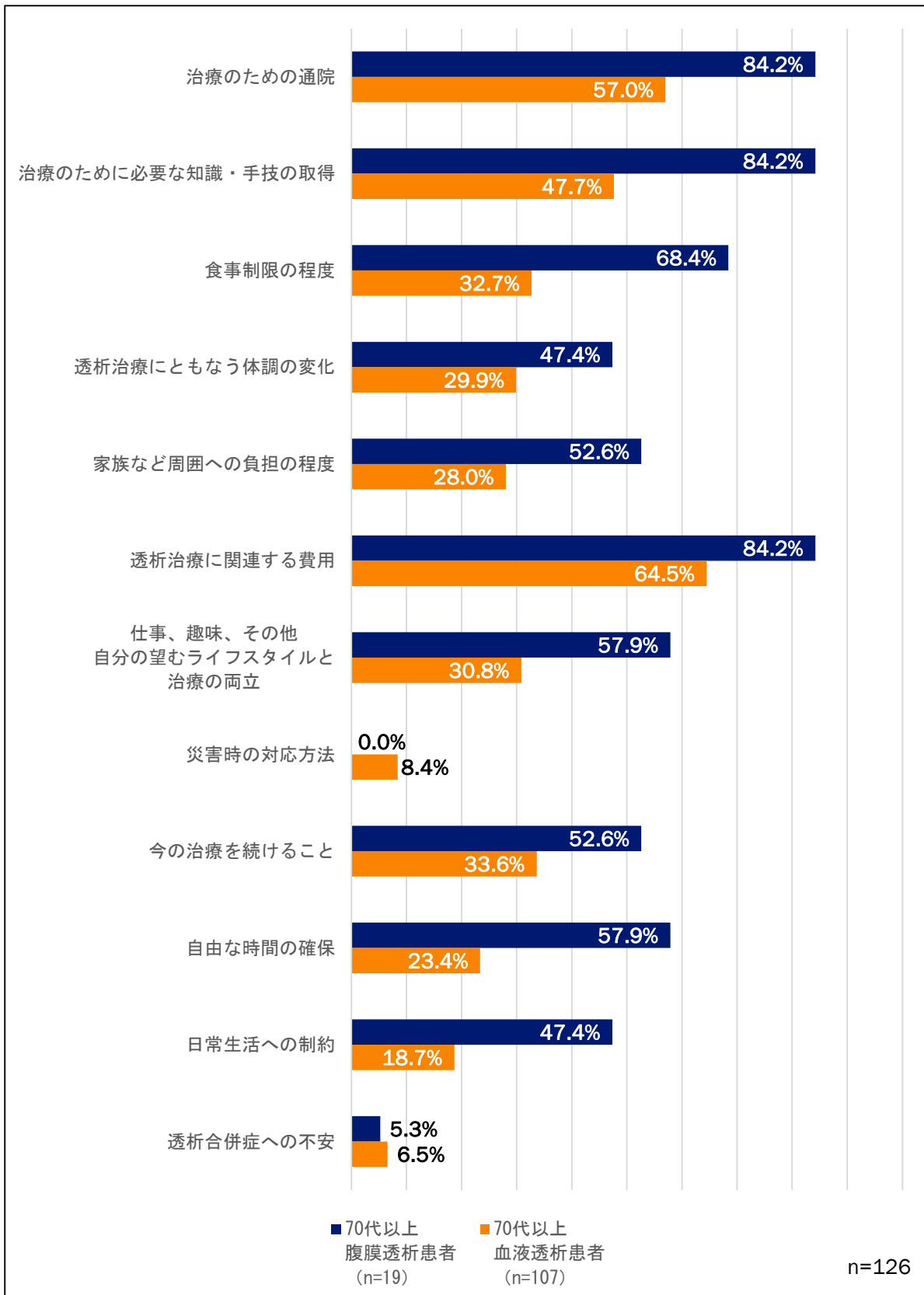
図⑩ 現在の治療法の満足度(50代)



図⑪ 現在の治療法の満足度(60代)



図⑫ 現在の治療法の満足度(70代以上)



III. 調査票

「透析患者に関する意識調査」 調査票

●本アンケートについて

本アンケートは、バクスター株式会社が NPO 法人腎臓サポート協会の承諾のもと、現在透析治療（血液透析または腹膜透析）を行っている 20 歳以上の方を対象としています。

アンケートの内容は、透析における治療法の認知度・理解度や、治療に対する思いを確認するものとなっています。

現在透析治療を行っている方はぜひ、ご協力をお願いします。

※回答にかかる時間は 10 分程度です

●アンケートの守秘義務について

あなたが、このアンケートの内容、およびアンケートで知り得た情報を第三者（ソーシャルメディア、インターネット掲示板への書き込み等含む）に口外しないことへのご協力をお願いいたします。

●ご回答いただきました内容の取扱いについて

調査で頂いたご回答は秘密情報として扱われ、すべて統計的に処理し、回答者の個人名など個人情報が特定されたり、調査結果に使用されることはありません。

上記を前提として、処理されたデータが公表される場合がございます。

なお、医薬品等の安全管理情報が報告された際は、法規に基づき専門機関などに報告されることがございます。

□私は調査内容についての説明を理解し、同意のうえで、以下のアンケートに回答します。

【質問項目】

Q1. ご自身の年代を選択してください（一つのみ選択）

- ①20 代
- ②30 代
- ③40 代
- ④50 代
- ⑤60 代
- ⑥70 代

⑦80代以上

Q2. ご自身が行っている治療法を選んでください。(一つのみ選択)

- ①血液透析のみ ⇒Q3 へ
- ②腹膜透析のみ ⇒Q4 へ
- ③過去血液透析を行っていて、現在は腹膜透析のみ ⇒Q4 へ
- ④過去腹膜透析を行っていて、現在は血液透析のみ ⇒Q3 へ
- ⑤腹膜透析と血液透析の併用療法 ⇒Q4 へ

Q3. (現在血液透析を行っている方へ)在宅血液透析ですか(一つのみ選択) ⇒回答後 Q5 へ

- ①はい
- ②いいえ

Q4. (現在腹膜透析を行っている方へ)どの方法ですか(一つのみ選択) ⇒回答後 Q5 へ

- ①CAPD(持続携行式腹膜透析):(日中にご自身でバッグ交換を行う方法)
- ②APD(自動腹膜透析):(夜間、機械を使って自動的にバッグ交換を行う方法)

Q5. 治療を始める際に、医師から説明された治療法と勧められた治療法についてお聞きします。

① 説明された治療法(複数選択可)

血液透析	説明を受けた	説明を受けなかった
腹膜透析	説明を受けた	説明を受けなかった
腎臓移植	説明を受けた	説明を受けなかった

② 勧められた治療法(複数選択可)

血液透析	勧められた	勧められなかった
腹膜透析	勧められた	勧められなかった
腎臓移植	勧められた	勧められなかった

Q6. 透析治療を決めた医療機関についてお聞きします。

① 透析治療の前に腎臓をみてもらっていた医療機関はどこですか?(一つのみ選択)

- ① 大学病院や総合病院の専門医
- ② 近所のクリニック 内科(専門診療でない)
- ③ 近所のクリニック 糖尿病科 / 内分泌代謝内科
- ④ 近所のクリニック 循環器内科
- ⑤ 近所のクリニック 腎臓内科
- ⑥ 近所のクリニック 泌尿器科
- ⑦ その他

② 透析治療を受けている医療機関はどこですか？(一つのみ選択)

- ① 大学病院や総合病院の専門医
- ② 近所のクリニック 内科(専門診療でない)
- ③ 近所のクリニック 糖尿病科 / 内分泌代謝内科
- ④ 近所のクリニック 循環器内科
- ⑤ 近所のクリニック 腎臓内科
- ⑥ 近所のクリニック 泌尿器科
- ⑦ 透析専門病院・クリニック
- ⑧ その他

Q7. 透析治療について、現在知っている治療法を選んでください(一つのみ選択)

- ①血液透析
- ②腹膜透析
- ③両方とも知っている

Q8. 以下は血液透析の特徴ですが、透析治療を受ける前に知っていた項目に○をつけてください。(複数選択可)

	知っていた項目に ○をつけてください
基本的には医療機関に通って行う	
血管に刺した針から血液を体外に取り出し、透析器に循環させて体内に戻すことで、血液中の老廃物や余分な水分を除去する	
週3回程程度通院し、専門の医療スタッフによって1回3~5時間かけて行われる	
治療を始める前に、腕の動脈と静脈を手術でつなぎ合わせて血液がたくさん流れる太い血管(内シャント)を作る必要がある	
条件がそろえば自宅に透析装置を設置し、自分で透析を行う「在宅血液透析」という方法もある	
上記の中で知っていた情報はない	

Q9. 以下は腹膜透析の特徴ですが、透析治療を受ける前に知っていた項目に○をつけてください。(複数選択可)

	知っている項目に ○をつけてください
在宅治療である	
お腹に透析液を一定時間入れておき、腹膜を通して血液中の老廃物や余分な水分を除去する	
毎日、ご本人やご家族などの介助者によって行われる透析である	
通院は月 1～2 回程度	
自宅だけでなく条件が揃えば職場、学校でも可能で、生活スタイルにあわせた治療が行える	
主に夜間寝ている間に機械を使って自動的に透析液交換を行う「APD:自動腹膜透析」と、日中を含めて1日3～4回(1回30分程度)の透析液交換を行う「CAPD:連続携行式腹膜透析」という方法がある	
治療を始める前に、カテーテルと呼ばれる透析液を交換するためのチューブをお腹に埋め込む手術を行う必要がある	
上記の中で知っていた情報はない	

Q10. 現在の治療法について、該当する項目を選択してください。(複数選択可)

治療のための通院	満足	不安	どちらでもない
治療のために必要な知識・手技の取得	満足	不安	どちらでもない
食事制限の程度	満足	不安	どちらでもない
透析治療にともなう体調の変化	満足	不安	どちらでもない
家族など周囲への負担の程度	満足	不安	どちらでもない
透析治療に関連する費用	満足	不安	どちらでもない
仕事、趣味、その他自分の望むライフスタイルと治療の両立	満足	不安	どちらでもない
災害時の対応方法	満足	不安	どちらでもない
今の治療を続けること	満足	不安	どちらでもない
自由な時間の確保	満足	不安	どちらでもない
日常生活への制約	満足	不安	どちらでもない
透析合併症への不安	ない	ある	どちらでもない

ご協力いただき、誠にありがとうございました。